

保健室経営計画 FIRST STEP ―小学校学校保健―

1 保健室経営計画の位置付け

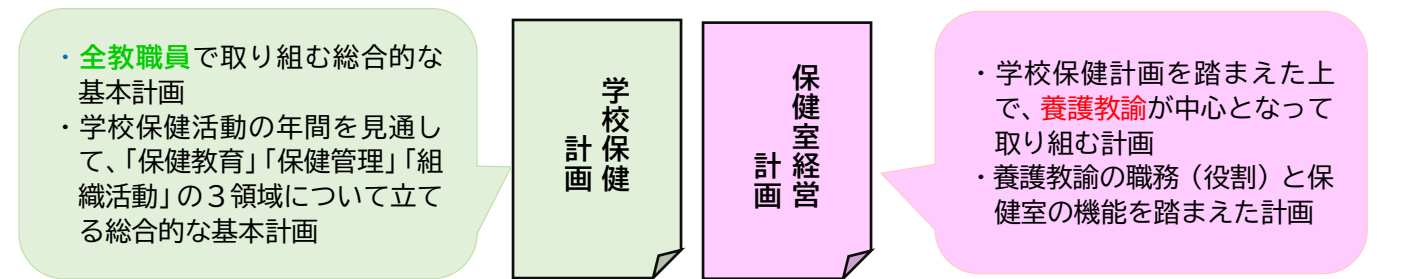
中央教育審議会答申(H20.1)の中で、「保健室経営計画とは、当該学校の教育目標及び学校保健目標などを受け、その具現化を図るために、保健室の経営において達成されるべき目標を立て、計画的・組織的に運営するために作成される計画である」と示されています。

「課題解決型の保健室経営計画」を基に、児童の健康課題解決を目指した保健室経営を行いましょう。

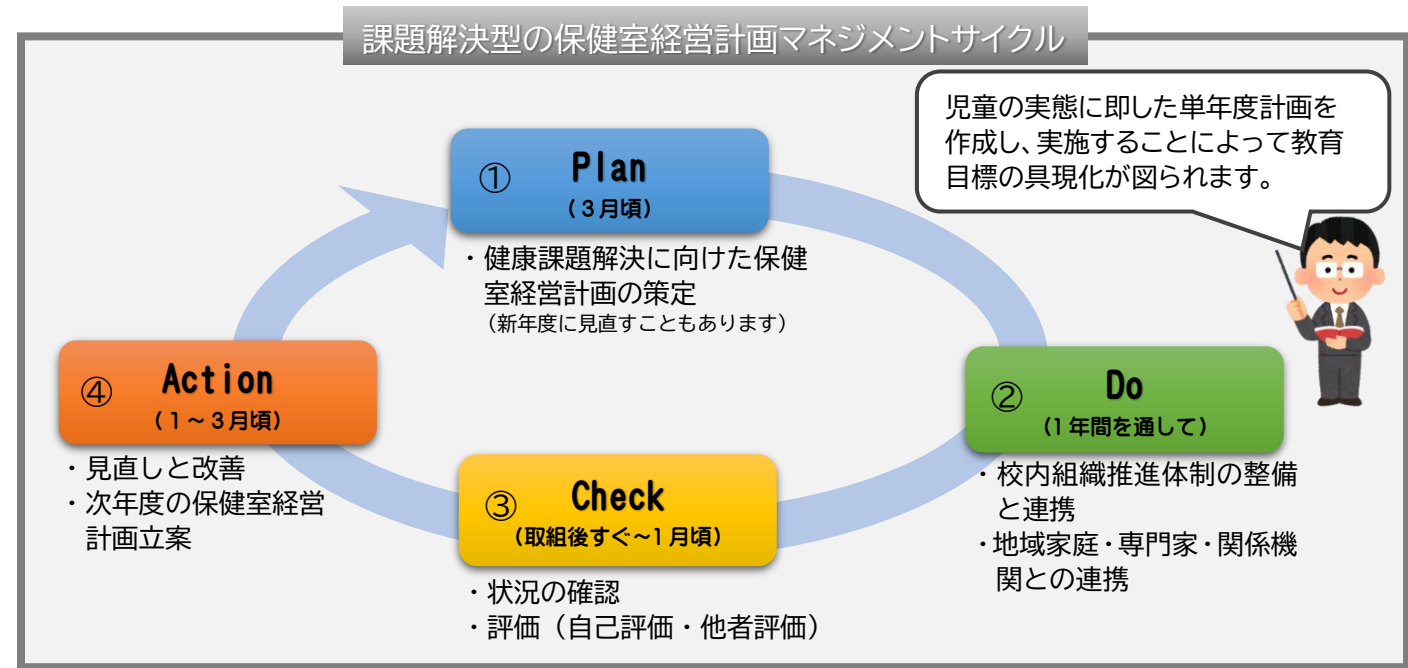


2 保健室経営計画の作成に当たっての留意点

(1) 学校保健計画と保健室経営計画との違いを明確にします。

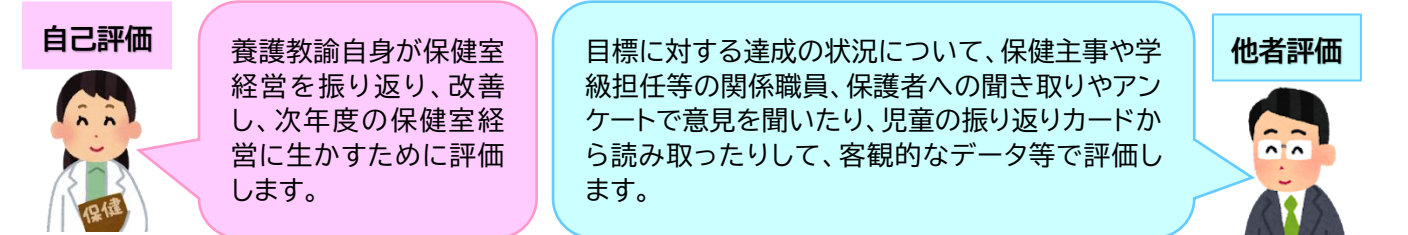


(2) 保健室経営計画は単年度のマネジメントサイクルとします。



(3) 自己評価と他者評価を行う。

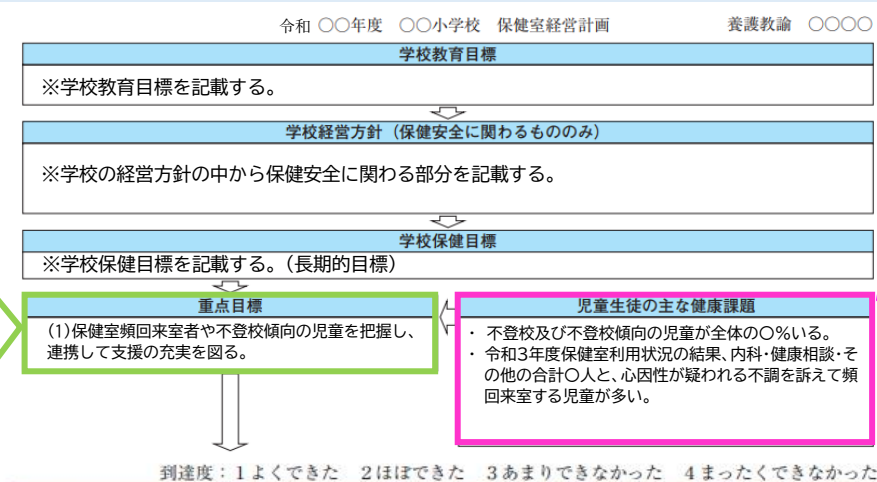
保健室経営計画に基づいて適切に評価を行うことは、保健室経営の改善、発展の鍵となります。



3 保健室経営計画作成の手順

① Plan

保健室経営計画の原案を作成する(例 心の健康)。



児童の健康課題の把握

①データ（数値等）を取り入れながら具体的に分かるように記載する。

- ・健康診断結果の集計
- ・各種調査結果等（保健調査、保健統計、体力テスト等）
- ・保健室利用状況
- ・けがの発生状況（災害報告書の件数）

②推測や指導観は入れず、事実を記載する。

- ・保健室利用状況の分析
- ・健康相談、保健指導の記録等

保健室経営目標
重点目標と関連を図った達成目標とする。

具体的な方策
1年間に実施できる範囲で具体的に（いつ・だれが・何を）記入する。

保健室経営目標	保健室経営目標達成のための具体的な方策（※評価の観点）	自己評価		他者評価	
		到達度	向今後理由	到達度	意見・助言等
と連携した保健室利用者の分析や調査を行い、心の健康問題を早期発見するとともに、担任・教職員・児童・保護者等との連携を通して支援の充実を図る。	A) 保健室来室の多い児童や不登校傾向が見られる児童に関する情報及び保健室で得た情報等を担任及びスクールカウンセラーと共有し、情報交換する。	① ② ③ ④	・保健室で把握した情報や児童の様子を常時担任や関係職員と共有することができた。	学期末 保健室 聞き取り	・養護教諭と情報を共有することにより、早期に問題把握ができた。
	※保健室利用や欠席状況等の分析や情報収集・共有により、早期に問題の背景や要因を的確に把握することができたか。	① ② ③ ④	・6年生の学級活動でT Tによる授業を指導案作成時から関わり、実践することができた。	実施後 教職員・児童 ワークシート 聞き取り	・専門性を発揮していただき、T Tによる効果的な授業ができた。
	B) 保健教育（体育科保健領域・保健指導）において担任等とT Tによる指導を実施する。	① ② ③ ④	・担任と事前打合せのもとに、T Tによる指導を実施できたか。	年度末 教職員 聞き取り	・会議の中で、情報交換や意見を生かし、組織的に対応できた。
	C) 校内組織と定期的に会議をもち情報を共有して、組織的に対応できるようにする。	① ② ③ ④	・定期的な会議が開催され、また、臨時ケース会議も行われ、役割分担の下、組織的に対応することができた。	1 ② 3 4	
保健室経営目標1に対する総合評価		1 ② 3 4			

ポイント

- ① 原案を健康教育に関する**学校運営組織等**に提案し、意見を求める(3月)。
- ② 保健室経営計画(案)について**職員会議**で提案する(4～5月)。

② Do

Planに基づいて、実施する。

③ Check

自己評価、他者評価を行う。

④ Action

次年度の計画に評価の結果を生かし、改善を図る。

1年間を見通した Planを立てることで、Do-Check-Actionにつながります。

ポイント



ねらいや方策、手立て及び実施状況等を外から見やすく、分かりやすくしていくことが、教職員、保護者、地域住民及び関係機関等の理解と協力を得られることにつながっていきます。

